

平成30年度事業報告

当事業団では、児童・青少年の福祉の増進を図るため平成30年度事業として、本部、さぬきこどもの国、五色台事業所、屋島事業所の各事業所において、次の事業を実施した。

1. 本部

(1) 管理的経費

453 千円

① 理事会及び評議員会の開催

会の名称	開催年月日	開催場所	主要議題
平成30年度臨時評議員会	4月1日	※みなし決議	・評議員の選任
平成30年度臨時評議員会	5月16日	※みなし決議	・評議員の選任
平成30年度臨時評議員会	5月28日	※みなし決議	・評議員の選任
第104回理事会	6月1日	さぬきこどもの国	・平成29年度事業報告 ・平成29年度収支決算 ・定時評議員会の招集
平成30年度定時評議員会	6月18日	香川県社会福祉総合センター	・平成29年度事業報告 ・平成29年度収支決算 ・役員等の選任
第105回理事会	6月18日	※みなし決議	・代表理事及び業務執行理事の選任
第106回理事会	3月25日	さぬきこどもの国	・平成30年度収支補正予算 ・平成31年度事業計画 ・平成31年度収支予算 ・諸規定の一部変更 ・資産運用計画 ・評議員会の目的である事項

公3 子育てしやすい環境づくり推進のための子育て支援事業

(2) 基金事業

基金（5億円）の運用益により、地域における子育て支援や児童の健全育成の推進を目的として、下記の事業を実施した。

① 情報提供事業

地域子育てサポート事業	389 千円
<p>妊娠から出産、子どもの成長にあわせた子育て支援情報誌を発行し、乳幼児健康診査時などに、母子愛育会や民生委員・児童委員など地域の子育てボランティアの協力を得て、保護者に手渡すことにより、地域の子育て支援の充実を図った。</p> <p>○情報誌の発行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご存知ですか？子育て支援サービス「みんな子育て応援団」 <p style="text-align: center;">約9,000世帯に配布</p>	

子育て支援事業

2,720 千円

子育て家庭が気軽に子育て支援に関する情報に接することができるよう、食育や運動、小児科医のコラム、イベント情報等、子育てに関する情報を掲載した情報誌を、県内保育所、幼稚園、小学校等を通じて子育て家庭へ配布した。

- みんな子育て応援団かわら版「かがわ Kid's club」の発行
発行：年 3 回（平成 30 年 7 月、11 月、平成 31 年 3 月）
発行部数：各 150,000 部

② 環境づくり事業

臨時託児室設置促進事業

177 千円

講座や研修会、イベント等を開催する際に、臨時の託児室を設けるための経費の一部を助成することにより、子育てと社会参加が両立できる環境づくりの推進を図った。また、利用を促進するため、イベント主催者等からの問い合わせに対し、託児団体の情報の提供を行った。

- 助成の概要
 - ・助成額 3 万円/団体（上限額）
 - ・助成対象団体 営利を目的とせずイベント等を開催する主催者（子育てサークル、団体等）
 - ・30 年度助成団体 延べ 9 団体

地域子育て支援事業

459 千円

香川県内の子育て支援団体が集合し、子育て家庭へ向けて団体の活動を紹介するとともに、それぞれの団体との交流促進を図る機会とするための子育て支援イベントを平成 30 年 9 月 30 日（日）に開催する予定であった。しかし、9 月に発生した台風 24 号が接近するとの予報を受け、参加者及び来園者の安全を考慮し平成 30 年 9 月 27 日にイベントの中止を決定した。

- かがわ子育て支援フェスティバル 2018
実施予定日：平成 30 年 9 月 30 日（日）
開催予定場所：さぬきこどもの国
参加予定団体・企業：47 団体、4 社

(3) 法人税等諸経費

20 千円

平成30年度事業報告の附属明細書（本部）

助成の対象となったイベント等	日時	参加人数
2018年春の全体交流会・合同ブロック会	平成30年4月16日	38人
マイシアター高松第18回通常総会	平成30年5月28日	40人
運動教室～身体のメンテナンス～	平成30年7月9日	32人
平成30年度高松市男女共同参画センター市民企画講座 子どもの力をのばす“粗食のちから”	平成30年7月15日	67人
マイシアター高松全体交流会・合同ブロック会	平成30年10月15日	46人
じょうぶな子どもが育つ“ごはん”のちから	平成30年11月2日	64人
鑑賞作品選択のつどい	平成30年11月17日	45人
松元ヒロ ソロライブ	平成30年12月1日	152人
子育てに活かすアンガーマネジメント	平成30年12月7日	40人
食育講演会 0歳から聞いておきたい えりか先生のこどもごはん	① 平成30年5月23日 ② 平成30年9月12日 ③ 平成31年1月30日	① 31人 ② 37人 ③ 29人
平成30年度香川県私立幼稚園PTA連合会振興大会	平成31年1月31日	401人
平成30年度 第44回香川県PTA連絡協議会母親代表研修会	平成31年2月14日	241人
地域子育てひろば「たんぼぼ」講演会	平成31年2月17日	110人
平成30年度リーダー研修会及び育成研修会	① 平成30年6月8日 ② 平成30年9月20日 ③ 平成31年2月28日	① 182人 ② 138人 ③ 94人
マイシアターまつりに向けて定例交流会	① 平成30年11月16日 ② 平成30年11月30日 ③ 平成30年12月21日 ④ 平成31年1月18日 ⑤ 平成31年2月15日 ⑥ 平成31年3月15日	① 23人 ② 19人 ③ 24人 ④ 24人 ⑤ 20人 ⑥ 22人

2. さぬきこどもの国

子どもたちに魅力的な遊びや創造的活動の場、科学に親しむ場を提供し、児童の健全育成及び子育て支援活動の活性化を図った。

公1 さぬきこどもの国の管理・運営その他児童・青少年の健全育成事業

(1) 管理運営事業

304,714千円

さぬきこどもの国の施設・設備等の維持管理を行った。児童館の雨漏りやサイクルロードの修繕等の整備を行い、来園者の安全性の向上を図った。

県内だけでなく、県外や国外からの来園者に向けた施設PRや、外国人来園者に対応できるように香川県観光協会に加盟し、翻訳や電話での三者間通話等のサービスを導入するとともに、一定時間インターネット多言語版を無料で利用できるように、公衆無線LANサービス「かがわWi-Fi」を活用して、来園者サービスの充実と向上を図った。また、空港周辺施設と連携して幅広い年齢層の利用促進や賑わいづくりなどを推進するため、「高松空港周辺施設連絡会」を設け、その事務局を担った。

(2) 育成事業

50,243千円

① 企画事業

30年度の企画事業は「つなげる」をテーマに、地域団体・企業の協力のもと、文化や地域の取組みを子どもたちやその保護者に繋げていく企画に力を入れた。また、食育や運動をテーマとした企画等を行った。その他、29年度から芝生広場で行っている「わんぱくキッズ」を引き続き行い、外遊びの楽しさを伝えた。

企画事業の日程は別紙「平成30年度 企画事業等実施報告」のとおり。

※④こども劇場運営事業と一部重複

② スペースシアター運営事業

プラネタリウム一般番組

プラネタリウムの星空とCG映像を組み合わせた、星と宇宙に関する下記番組を上映した。

上映時間 40分（星空解説を含む）

対象	番組名	投影期間	内容
一般	こぐま座のティオ 星空だいぼうけん	平成29年4月 ～ 平成30年4月	こぐま座のティオと一緒に、春夏秋冬の星座のお友だちと力を合わせて天の川のピンチを助けに行く。クイズに挑戦したり、みんなで歌を歌いながら大冒険に出かける参加型の作品。
	忍たま乱太郎の宇宙 大冒険 with コズミックフロン ト☆NEXT 太陽系のお友 だちの段	平成29年6月 ～ 平成30年6月	乱太郎、きり丸、しんべエ、流れ星に衝突した事で「八方星」に変身した八方斎が、宇宙船「アヒルさんボート」に乗って、みんなで宇宙へ飛び出す。太陽系の惑星を巡りながら、その秘密にせまる番組。
	ドラえもん宇宙ふしぎ 大探検パート3	平成29年7月 ～ 平成30年7月	ドラえもんやのび太達がひみつ道具を使って地球のふしぎを体験する旅に出かける番組。地下に眠る恐竜の化石を発見したり、タイムマシンで恐竜絶滅の場面に出くわしたり、たくさんの体験を通して地球のふしぎを解き明かす作品。

一般	チャギントン ～星空にレッツライド! with つるの剛士～	平成30年4月 ～ 平成30年11月	「いん石」と「流れ星」の違いって何だろう？ 小さな子ども達に人気のチャギントンの仲間達 と一緒に星の世界を楽しむ番組。ナビゲーター はつるの剛士。
	手ぶくろを買いに	平成30年4月 ～ 平成30年11月	新美南吉の児童文学の人気作。小学校の教科書 などにも採用された動物と人間の関係・ふれあ いを描いた心温まる物語をプラネタリウム番組 として映像化した作品。
	Feel the Earth ～Music by 葉加瀬太郎～	平成30年4月 ～ 平成30年11月	暗闇の中に青い星。たくさんの命が生まれる星。 音楽が世界をつなぐ星。ヴァイオリニスト・葉 加瀬太郎が奏でる名曲とともに美しく尊い地球 を感じる体験ができる作品。
	ポケットモンスター サン&ムーンプラネ タリウム	平成30年7月 ～ 平成30年11月	明日は皆既日食が見られるとても珍しい日。そ れを聞いたサトシ達は日食を見るため旅に出 る。太陽と月が奏でる“奇跡の瞬間”皆既日食を 体験できるプラネタリウムならではの番組。
	さぬきこどもの国 オリジナルプラネタリウム番組 さぬきから宇宙へ	平成22年3月 ～ 平成30年度	香川県が制作した番組。スペースシアターを飛 び出し、宇宙の果てまで旅をする。デジタルプ ラネタリウムならではの工夫と効果が満載の作 品。
	さぬきこどもの国 オリジナルプラネタリウム番組 ほしのおもいで	平成22年3月 ～ 平成30年度	香川県が制作した番組。男の子とおばあさんの 会話から、香川県の歴史や思い出をたどる作品。

プラネタリウム学習番組

分かりやすく、楽しく宇宙について学べる下記番組を上映した。

上映時間 40分（星空解説を含む）

対象	番組名	投影期間	内容
幼児 小学校 低学年	あひるのガックン おほしさまの せかいへ	平成22年3月 ～ 平成30年度	星の世界へやってきたあひるのガックン。 わがままなガックンが、星の世界の妖精や星座 達に助けられ、思いやりの気持ちが芽生える作 品。
	ほしのくにで みつけた たからもの	平成23年5月 ～ 平成30年度	病気のキキを助けるため、主人公のたっくんが こぐま座のアルとともに、どんな病気でも治る 不思議なミルクを探しに星の国へ向かうファン タジー作品。
	サラの ねがいごと	平成25年4月 ～ 平成30年度	主人公サラは日照り続きで今にも枯れそうなア ジサイを助けるため、「くも」と「かぜ」と「カ ミナリ」に力を借りて、雨を降らそうとする。
	ケンタのほしさがし ～イルカのドルと だいぼうけん～	平成26年4月 ～ 平成30年度	ケンタの姉は星が大好き。だけど姉と遊びたい ケンタは「星なんか無くなればいいんだ」と言 ってしまう。すると、空に輝いていた星が全部 隠れてしまったので、イルカのドルといっしょ に、星を探しに行く作品。
小学校 中学年	宇宙クイズ王選手権 ～ダークキングからの 挑戦状～	平成25年4月 ～ 平成30年度	カズキは宇宙クイズで、ダークキングに勝たな ければ太陽が奪われてしまう。ちょっと頼りな いお助けキャラ「コスモ」の力を借りて、ダーク キングに勝負を挑むクイズ形式の作品。

小学校 中学年	さぬきこどもの国 リジナル学習番組 月と星のひみつ	平成 22 年 3 月 ～ 平成 30 年度	香川県が制作した番組。さぬきこどもの国のキャラクターのたいようくんときらりちゃんを起用。 さぬきこどもの国の竜神様の魔法を使い、月の形の変化をはじめ、月と星について学ぶ作品。
小学校 高学年	さぬきこどもの国 リジナル学習番組 対決！月VS太陽	平成 22 年 3 月 ～ 平成 30 年度	香川県が制作した番組。さぬきこどもの国のキャラクターたいようくんときらりちゃんが、さぬきこどもの国の竜神様の魔法を使い、月と太陽について学ぶ作品。
小学校 中学年 ～ 中学生	さぬきこどもの国 リジナル学習番組 宇宙探偵 ロッキンハイム	平成 22 年 9 月 ～ 平成 30 年度	香川県が制作した番組。星空の宝石シリウスがドクター・ゲイルに盗まれた。宇宙探偵ロッキンハイムが助手と共に宇宙の謎を解き、シリウスを取り戻す。物語を楽しみながら知識を身につけることができる作品。

全天周映像番組

大迫力の全天周映像で、宇宙や恐竜について学べる下記番組を上映した。上映時間は各 30～40 分

対 象	番 組 名	投影期間	内 容
一 般	しまじろうとフフの だいぼうけん ～すくえ！七色の花～	平成 29 年 4 月 ～ 平成 30 年 4 月	人気キャラクターしまじろうの冒険物語。花の国の女の子フフと一緒に、しまじろうが夢で見た七色の花を助けるため、それぞれの想いを乗せて冒険に出かける。アニメと実写パートで構成しながら「楽しい感動体験」を提供する番組。
	おじゃる丸 銀河がマロを呼んでいる ふたりのねがい星	平成 29 年 7 月 ～ 平成 30 年 6 月	NHKで大人気放送中のアニメ「おじゃる丸」。宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」をモチーフに繰り広げられるストーリーで、大きな反響を得た拡大スペシャル版をプラネタリウム番組にした作品。
	名探偵コナン 探偵たちの星月夜	平成 30 年 4 月 ～ 平成 30 年 5 月	夏休みの自由研究のため、米花町にあるプラネタリウムへ行くことになったコナンと少年探偵団。プラネタリウムを舞台に探偵達の対決が今始まる。子どもから大人にも人気のキャラクター名探偵コナンが登場する作品。
	ウォーキング with ダイナソー 太古の地球へ	平成 30 年 4 月 ～ 平成 30 年 11 月	世界最高峰のネイチャードキュメンタリー制作集団BBCアースが、綿密なリサーチや最新の研究結果を元に、今なお多くの謎に包まれた7000万年前の恐竜ワールドを臨場感あふれる映像で再現した番組。
	クレヨンしんちゃん 星空と学校の 七不思議だゾ！	平成 30 年 6 月 ～ 平成 30 年 11 月	屋上で天体観測をしていると、誰もいない音楽室からピアノの音が聞こえてきて…。しっかり学べてしっかりおぼか！しんちゃんと共に星や星座について楽しく学べる番組。
	アニマルライフ	平成 30 年 7 月 ～ 平成 30 年 11 月	歌をうたうライオンや、ワルツを踊るクマ、宙返りをするアシカ。カワウソは祈ったり、フラミンゴは騒がしく鳴いたり…。観客を予測不可能な動きをする動物の国の旅へと誘う番組。

③ 工房等運営事業

工房名	事業内容
美術	シルクスクリーン（印刷技法）やパステルを削って楽しむなど美術的な技法が楽しめるプログラムやミニイベント「だれでもアート」を実施した。年齢によって工夫が見られ、制作過程を楽しめるプログラムとなった。また、小学校高学年以上を対象にしたクラブ活動では、お菓子を使った家作りや石こう等、より専門的な造形活動を行った。
科学	身の回りの事象を利用した科学工作や体験（実験）プログラムを実施した。ミニイベント「わくわくサイエンスタイム」では、通常プログラムとテーマを合わせて実施し、より科学の不思議に迫れるよう内容の充実を図った。また、小学校高学年以上を対象としたクラブ活動では、堆積岩の中にある化石探しや超電導実験等、より専門的な内容を実施した。
音楽	乳幼児向け音楽イベント「ごきげんパーク♪」や様々な音楽活動が楽しめる「わくわくミュージックタイム」、県内で音楽活動をしている団体を出演者として招き、パフォーマンスを楽しむ「ときめき☆SHOW TIME」を行った。また、小学校高学年以上を対象としたクラブ活動では、ドラムスティックの持ち方やアクセントをつけて太鼓を鳴らす等、より音楽要素の強い活動を実施した。
コンピュータ	国語や算数など、学校の教科書に合わせた学習ソフトを提供した。

④ こども劇場運営事業

子どもたちの健やかな心身の発達を促すため、ボールやフープなど身近な道具を使った運動遊びや親子遊び、コンサートや児童劇、工作教室や地域ボランティアによる企画を実施した。照明や備品、投影システム等のメンテナンスも定期的に行った。

⑤ 科学体験ゾーン等運営事業

・遊びコーナー運営

冒険的な要素を持ったネットやチューブ等を利用した複合遊具及び木の玉を使った木の玉プールを提供した。

・科学体験コーナー運営

巨大なジェットエンジン等の展示物、飛行機モビールや鳥や飛行機が飛ぶ原理等を遊びながら理解できる科学体験装置等を通して、想像力と創造性に富んだ遊びや科学体験のできる場を提供した。

・幼児コーナー運営

幼児に人気が高い親子で靴を脱いで遊べるエアーマットスペースの他、おむつ替えや授乳ができる授乳コーナーを提供した。

⑥ ギャラリー運営事業

概ね3か月毎にテーマを設け、さぬきこどもの国の活動紹介や遊びの文化や日本の伝統行事を紹介する展示、工房プログラムと関連を持たせた内容等、子どもから大人までが楽しめる参加型の展示を行った。また、さぬきこどもの国のイベント情報等を展示するとともに、絵本の閲覧やおもちゃで遊ぶコーナー等、ギャラリー機能の充実を図りながら情報の発信に努めた。

⑦ 屋外施設運営事業

・サイクルセンター運営

サイクリング自転車・マウンテンバイク自転車・変わり種自転車の貸出業務を行った。GWには1日1,700人の利用を超える日があり、大変賑わっていた。

・ Y S - 11 型航空機展示場運営

戦後、日本のメーカーが開発した初の旅客機である Y S - 11 型航空機の機内公開を行った。多くの子どものみならず、大人たちも操縦席に座り、パイロット気分を味わっていた。

・ 琴電車両 60 形 62 号展示場運営

戦前・戦後にわたり、日本一長く走り続けた電車である琴電車両 60 形 62 号の車内公開を行った。座席に座り、乗車気分を味わうだけでなく、運転席に座り、車内アナウンスや運転手気分を味わう姿が見られた。

・ 芝生広場運営

子どもたちのくつろぎの場及び屋外の飲食スペースとして提供するとともに、こどもフェスティバル等の各種行事を行った。また、ミルキーウェイ（流水路）では、春から秋にかけてたくさん子ども達が水遊びを楽しんでいた。

(3) 支援・啓発事業

11,807千円

本県の児童健全育成に係る中核的な施設として、県内の子育て支援に携わる人を対象とした研修会の開催や県内の児童館の活性化を図る事業を実施した。また、子育て相談事業を充実させ、思春期の子どもを持つ保護者を対象としたセミナーや子育て中の保護者や祖父母、これから親になる方、子育て支援に携わる方等を対象に、幅広く子育てについての知識や子育ての現状等の情報を提供する講座を開催した。

① 児童館運営支援事業

子どもの健全育成や子育て支援に関わる支援者を対象に「防災」をテーマとした研修を行い、防災に関する情報提供や、災害時及び災害後における子育て支援のあり方などについて学ぶ研修会を開催した。県内児童館活動の活性化を目的に活動経費の一部を助成する「児童館活動サポート助成事業」や児童館、子育て支援施設等の遊びの充実を図ることを目的に遊びの道具を貸し出す「あそびのサポート事業」を行った。また、香川県児童館連絡協議会事務局の運営を行った。

(児童館職員等研修会の開催状況)

回	開催日	場 所	対 象	内 容
1	5月25日(金)	さぬきこどもの国 こども劇場	児童館長 児童厚生員等	◎「配慮を要する児童への対応」(120分) テーマ：発達障害特性のある子の見取りと支援 講 師：まんのう町教育委員会 早期支援教育センター「たむ」 馬場 広充 氏 参加人数：50人(会員：34人 会員外：16人)
2	7月13日(金)	さぬきこどもの国 研修室	児童館長 児童厚生員等	◎「個別援助活動」(120分) テーマ：子どもの力を活かす支援 講 師：しょうがい者生活支援センター 「ふらっと」 精神保健福祉士 詫間 佳子 氏 参加人数：41人(会員：28人 会員外：13人) ◎「地域福祉活動」(120分) テーマ：あそぶ つながる 地域をつくる 講 師：京都市修徳児童館 館長 木戸 玲子 氏 参加人数：37人(会員：28人 会員外：9人)

3	9月26日(水)	さぬきこどもの国 研修室	児童館長 中堅職員 (3年以上勤務) 行政関係者	●スキルアップ研修 (120分) テーマ:「子どもとの信頼関係をつくるアンガーマネジメント」 講師:まちだ社会保険労務士事務所 アンガーマネジメントアドバイザー 町田 仁美 氏 参加人数:37人(会員:25人 会員外:12人)
4	11月16日(金)	さぬきこどもの国 研修室 こども劇場	児童館長 児童厚生員等	○「事例からみる思春期の子どもを取り巻く大人のあり方」(120分) 講師:臨床心理士 廣田 邦義 氏 参加人数:32人(会員:25人 会員外:7人) ◎「表現活動」(120分) テーマ:ミニ児童館フェスティバル～工作体験～ 講師:ブロック担当者、事務局スタッフ 参加人数:30人(会員:25人 会員外:5人)
5	1月29日(金)	さぬきこどもの国 研修室 こども劇場	児童館長 児童厚生員等	◎「児童館論Ⅱ」(120分) 講師:(一財)児童健全育成推進財団 野澤 秀之 氏 参加人数:43人(会員:35人 会員外:8人) ◎「表現活動」(120分) テーマ:いろ紙で作るお花のリース 講師:イラストレーター・クラフト作家 たかはし なな 氏 参加人数:36人(会員:28人 会員外:8人)
6	3月5日(火)	さぬきこどもの国 研修室	児童館長 中堅職員 (3年以上勤務) 行政関係者	●スキルアップ研修 (120分) テーマ:「香川県における児童虐待の現状と里親制度について」 講師:香川県子ども政策局子ども家庭課 副主幹 山下 晶子 氏 参加人数:28人(会員:22人 会員外:6人)

◎は資格認定科目／●は資格認定外科目

(支援者研修会開催状況)

回	日時	場所	対象	内容	参加者数
1	6月19日(火) 9:30~12:00	さぬきこどもの国 研修室	県内の 子育て支援 に携わる方	「子どもの命を本気で守る①」 講師:NPO法人コドモ・ワカモノまちing 代表 星野 諭 氏	16人
2	9月11日(火) 9:30~12:00			「子どもの命を本気で守る②」 講師:NPO法人コドモ・ワカモノまちing 代表 星野 諭 氏	14人
3	11月6日(火) 9:30~12:30			「子どもの命を本気で守る③」 講師:NPO法人コドモ・ワカモノまちing 代表 星野 諭 氏	15人

② ボランティア事業

さぬきこどもの国のボランティアを対象に年3回の研修講座を行い、スキルアップやボランティア同士の交流を図った。ボランティアの募集・登録については、随時募集を行い意欲的な人材の確保を行った。(既登録者110人)。

また、折り紙で季節の作品制作や絵本の読み聞かせを中心とした自主企画等を行った。

(年間活動者延べ数:496人)

さぬきこどもの国のボランティア活動の活性化や活動の場を広げることを目的に、ボランティア自身が企画した遊びを持って県内の児童館へ出向く「出張 わくティア事業」を年10回実施した。

(ボランティア研修講座の開催状況)

回	日時	場所	対象	内容	参加者数
1	5月19日(日) 9:00～12:00	さぬきこどもの国	さぬきこどもの国 ボランティア	「指導者としてのリスクマネジメント」 講師：四国学院大学 総合教育研究センター 教授 清水 幸一 氏	22人
2	9月1日(土) 9:00～12:00			「子どもに関わるボランティアとしての安全管理・安全指導」 講師：四国学院大学 総合教育研究センター 教授 清水 幸一 氏	22人
3	3月17日(日) 10:00～12:00			「忍者遊びプログラム」 講師：絵本・あそび作家 浦中 こういち 氏	23人

③ 広報啓発事業

子育て支援や地域児童館に関する情報等を掲載した「さぬきこどもの国NEWS」を偶数月に発行し、県民に広く情報を周知した。発行部数については、28年度より県内の小学4年生にも配布することとし、各回10,000部増刷し40,000部ずつの発行とした。また、HPやフェイスブックに情報を掲載した他、積極的にマスコミへの情報提供にも努めた。

④ 調査研究・情報提供事業

30年5月に「遊びの冊子」を発行し、県内児童館や子育て支援団体、学校等約800か所と、一般向けにも配布した。その他、情報提供事業として、児童館2階の子育て支援団体の活動チラシの設置コーナーにて、家庭や支援者に対する情報提供を行った他、閲覧用図書等の充実に努め、定期的に入替を行った。

⑤ 相談事業

・「おやこそだち講座」の開催

医療の専門家である医師や子どもの発達に関する専門家等から、子どもの健康問題等を中心に疾病や子どもの発達についての知識や子育ての現状等の情報を提供する講座を年6回開催した。

(おやこそだち講座の開催状況)

回	日時	場所	対象	内容	参加者数 (個別相談)
1	4月21日(土) 10:30～12:00	さぬきこどもの国 こども劇場	子育て中の 保護者、 子育て支援 に携わる方	「Dr ひろみの HAPPY 子育て講座」 講師：香川大学医学部小児科医 鈴木 裕美 氏	21人 (3人)
2	6月16日(土) 10:00～12:00			「自分と子どもを守る防災講座」 講師：NPO 法人コドモ・ワカモノまちing 代表 星野 諭 氏	35人
3	10月11日(木) 13:00～14:30			「Dr ひろみの HAPPY 子育て講座」 講師：香川大学医学部小児科医 鈴木 裕美 氏	50人 (6人)
4	11月8日(木) 13:30～15:00			「教えて歯医者さん！お口とからだの健康を守るためにできること」 講師：はまだ歯科・矯正クリニック 浜田 浩志 氏	40人 (6人)
5	11月11日(日) 10:00～11:30			「教えて歯医者さん！お口とからだの健康を守るためにできること」 講師：はまだ歯科・矯正クリニック 浜田 浩志 氏	10人 (2人)

6	12月16日(日) 13:30~15:00	さぬきこどもの国 研修室	子育て中の 保護者、 子育て支援 に携わる方	「子どもの心とからだを育むために」 講師：むらかわクリニック院長 村川 和義 氏 臨床心理士 坂本 純子 氏	17人 (6人)
---	--------------------------	-----------------	---------------------------------	---	-------------

- ・子育て相談「はぐくみRoom」の開催

臨床心理士による子育て相談活動を毎週土曜日に実施し、0才から18才までの保護者からの個別相談を受けた。(はぐくみRoom47回実施 相談者数63人)

- ・子育て相談「はぐくみ広場」の開催

助産師や栄養士による子育て相談活動を毎週木曜日と第3土曜日に実施した。(はぐくみ広場37回実施 相談者数168人)

- ・地域団体・子育て支援関係団体等と連携した相談事業の実施

毎月第2土曜日に「助産師のほっと相談室」を一般社団法人香川県助産師会と共同開催し、奇数月の第3土曜日には「まちの保健室」を公益社団法人香川県看護協会と共同開催した。また、子どもの発達に不安を抱える保護者を対象に、相談者と同じ立場にあるペアレントメンターが相談や助言を行う「ペアメンCafé」を年6回開催した。

- ・「思春期子育てセミナー」の実施

思春期の子どもを持つ保護者に対し、医師や臨床心理士等の各種専門家をコーディネーターに迎え、思春期特有の子どもの問題(不登校や非行など)等について保護者の相談を受けたり、保護者同士が情報交換を行ったりすることにより、思春期を迎えた子どもとの寄り添い方などを学ぶ「思春期子育てセミナー」を年6回開催した。

⑥ ネットワークづくり事業

さぬきこどもの国で実施している遊びのプログラムを持って県内の児童館、放課後児童クラブ、子育て支援施設等に職員が出向く「遊びの宅配便」を県内87か所で実施した。また、これまであまり児童館を利用したことがない新たな層に対し、地域児童館と連携して児童館をPRする「遊びの宅配便 with さぬきの児童館」を観音寺市ハイスタッフホールで実施した。その他、当館スタッフが講師として出向く「支援者向け講師派遣事業～遊びについて考える会～」を県内14か所で実施した。

⑦ 子育て支援事業

親子で遊ぶ場を提供することにより、親子の関係づくりや親・子ども同士の交流を促進し、子育ての楽しさを実感できるように幅広い子育て支援事業を実施した。

- ・おやこあそびネットワーク事業「おやこあそびParty☆」の開催

地域で親子遊びを主とする活動を行う子育て支援団体と協働で親子遊びのイベントを年2回実施し、参加者に様々な親子遊びを提供するとともに、子育て支援情報や団体の活動内容を紹介した。

- ・「かぞく・ツナグ・あそび」の開催

「家族で遊びながら感じる、つながる」をテーマにしたイベントを年12回実施した。家族と一緒に活動する中で、子どもの成長を感じ、子どもと過ごすかけがえのない時間にいき、共通の話題を持つことで親子や家族間のコミュニケーションをさらに深めた。

- ・「だんらんtime」の開催

様々なカードゲームやボードゲームを提供し、親子や祖父母など世代間の交流を図る「だんらんtime」を毎月第2土曜日に年12回開催した。

- ・「はぐくみ×カレッジ」

地域の大学(6校)と協働で、親子のスキンシップが図れる遊びのプログラムを企画し実施し

た。

(はぐくみ×カレッジの開催状況)

回	日時	共催大学	内容	参加人数
1	6月24日(日) ①10:30~11:30 ②12:30~13:30	高松短期大学 保育学科	絵本の読み聞かせを行った後、ふれあい遊びや親子で手形アートを楽しんだ。	①125人 ②155人
2	8月10日(金) ①13:00~13:45 ②14:30~15:15	香川県立保健医療大学 笑いヨガサークル	「笑いヨガ」と「忍者」を掛け合わせ、小学生の子ども達及びその保護者が笑いヨガを体験した。	①20人 ②40人
3	8月24日(金) ①11:00~11:45 ②13:30~14:15	徳島文理大学 文学部 日本文学科	「うらしまたろう」の絵本4冊について、各々(①亀との出会い②竜宮城での歓待③結び)の違いを具体的に発見し、古典への関心を高める。	①12人 ②14人
4	9月23日(日) ①11:00~11:40 ②13:30~14:10	香川短期大学 子ども学科	忍者をテーマにした内容で、親子が一緒になって忍者の世界観を楽しんだ。	①50人 ②50人
5	12月22日(土) ①10:30~12:00 ②13:30~15:00	四国学院大学 社会福祉学部 保育士養成コース	クリスマスをテーマにした内容で、親子で一緒にダンスをしたり、ゲームに挑戦したりして楽しんだ。	①65人 ②80人
6	2月25日(日) ①11:00~12:00 ②13:30~15:00	香川大学教育学部 幼児教育コース	「天気」をテーマとした親子ふれあい遊びを実施した。	①70人 ②50人

・「親子であそぼ!ぐう・ちよき・ぱあ」(年26回実施)

スキンシップ遊びやダイナミックな活動等の遊びプログラムを通して、親子の良好な関係作りを促した。

収 1 さぬきこどもの国における自動販売機設置等事業

自主事業

収入 24,721千円

支出 18,354千円

当園は近隣に飲食店及び小売店等が立地していないため、来園者の利便性が図れるよう、香川県から行政財産の目的外使用許可を得て、館内に直営の喫茶コーナーを設けており、季節に応じたメニューを提供するとともに、土日祝日の弁当販売や喫茶コーナー独自のイベントを実施する等、主体的にサービス提供を行うことができた。また、喫茶利用者を対象に年4回アンケート調査を行い、ニーズの把握に努め、新しいメニューの開発や提供を行った。

園内各所には飲料やアイスクリーム・菓子などの自動販売機を設置。インフォメーションでは、オムツやタオルの物品販売も行い、来園者の利便性の向上を図った。

平成30年度 企画事業等実施報告

30年度の企画事業については、「つなげる」をテーマに、地域団体・企業の協力のもと、文化や地域の取組みを子どもたちやその保護者に繋げていく企画に力を入れた。その他、食育や運動をテーマとした企画などを実施した。

月	日(曜)	事業名	参加人数
4	29(日・祝)	① 開園記念日の集い～Marching Band Show!～(芝生) ※高松商業高等学校	700人
	30(月・休)	② わくわくサイエンスタイム☆スペシャル☆(劇場)	233人
5	3(木・祝)	③ 児童館フェスティバル2018(劇場・芝生) 【大型】	6,900人
	4(金・祝)	④ ワールドステージショー(劇場・芝生) 【大型】	9,200人
	5(土・祝)	⑤ こどもフェスティバル2018(芝生) 【大型】	10,100人
	6(日)	⑥ fun!fun!ミュージック♪(劇場)	250人
	20(日)	⑦ ひげのおっさんのブックトークとみんなで選ぶ200冊！(劇場)	150人
6	3(日)	⑧ 第13回人権フェスティバルinたかまつ(劇場・芝生) 【大型】 ※高松市その他との共催	3,325人
	17(日)	⑨ アフリカンコンサート♪(劇場)	415人
	24(日)	⑩ はぐくみ×カレッジ① 高松短期大学(劇場)	280人
7	1(日)	⑪ 七夕まつり～彩とりどりの願いをこめて～(工房・劇場) 【大型】	1,853人
	1(日)	⑫ 星空ミュージック 七夕スペシャル！「特撮ヒーロー&プリンセス特集」(シアター)	390人
	8(日)	⑬ 自由研究おたすけ隊！(劇場)	376人
	16(月・祝)	⑭ 錯覚の不思議！3Dアート初体験(劇場)	691人
	28(土)	⑮ 巡回児童劇～君がいるから～(劇場) ※全国児童館等巡回公演事業	66人
8	5(日)	⑯ 輝け☆中高生①(劇場・科学工房前) ※尽誠学園高等学校・高松北高等学校・高松工芸高等学校	1,088人
	10(金)	⑰ はぐくみ×カレッジ② 香川県立保健医療大学(劇場)	60人
	13(月)	⑱ お盆ってなあに？(劇場)	101人
	19(日)	⑲ よろしくメカボットby香川高专 とんとんメロディを作ろう！(研修室) ※香川高等専門学校 詫間キャンパス	19人
	20(月) 21(火)	⑳ 工作マーケット(劇場)	223人
	22(水)	㉑ 親子でんき講座(研修室) ※四国電力(株)との共催	89人
	24(金)	㉒ はぐくみ×カレッジ③ 徳島文理大学(劇場)	26人
	26(日)	㉓ 宇宙教室～ロケットと宇宙生活の秘密～(シアター)	283人
9	2(日)	㉔ 犬となかよくなろう～セラピー犬といっしょに～(劇場)	31人
	17(月・祝)	㉕ おむすびのすすめ(劇場)	78人
	23(日・祝)	㉖ はぐくみ×カレッジ④ 香川短期大学(劇場)	100人
	24(月・休)	㉗ SWJO JAZZコンサート♪inスペースシアター(シアター)	313人
10	8(月・祝)	㉘ 劇団ブチミュージカル☆夢は空へ(劇場) ※劇団ブチミュージカルとの共催	150人
	14(日)	㉙ 集まれ!!わんぱくキッズ運動会(芝生)	40人
	21(日)	㉚ ロクディムと笑う！ハロウィーン～こどもの国で何かが起きる！～(劇場 他) 【大型】	403人
11	4(日)	㉛ どんぐりプレイヤーズ(劇場 他) ※どんぐり銀行	250人
	23(金・祝) 24(土) 25(日)	㉜ さようなら投影～ヘリオス、最後の本気～(シアター)	410人
12	25(日)	㉝ 輝け☆中高生②(劇場) ※坂出工業高等学校・琴平高等学校	330人
	9(日)	㉞ いのちを考える「犬に名前をつける日」上映会&トークショー(劇場)	260人
	16(日)	㉟ ときめき☆フェスティバル(劇場)	230人
	22(土)	㊱ はぐくみ×カレッジ⑤ 四国学院大学(劇場)	145人
1	24(月・休)	㊲ クリスマス☆ミニサーカス～天空の贈り物～(劇場)	500人
	3(木)	㊳ 新春ことはじめ～箏と尺八で綴るお正月～(劇場)	300人
2	14(月・祝)	㊴ ふろしき王子のふろしき寺子屋(劇場)	110人
	3(日)	㊵ はぐくみ×カレッジ⑥ 香川大学(劇場)	120人
3	11(月・祝)	㊶ Bean to Bar～チョコレートから見える世界～(香南アグリウム)	22人
	17(日)	㊷ 親子で楽しもう！ファミリーコンサート♪	491人
3	9(土)	㊸ 地元☆大発見！～石切り唄430年の音色～	190人
	10(日)	㊹ 日赤防災企画(劇場) ※日赤香川県支部との共催	1,000人
	24(日)	㊺ 親子DIY工房～できるよ！いす作り！やってみよう！～(劇場)	56人

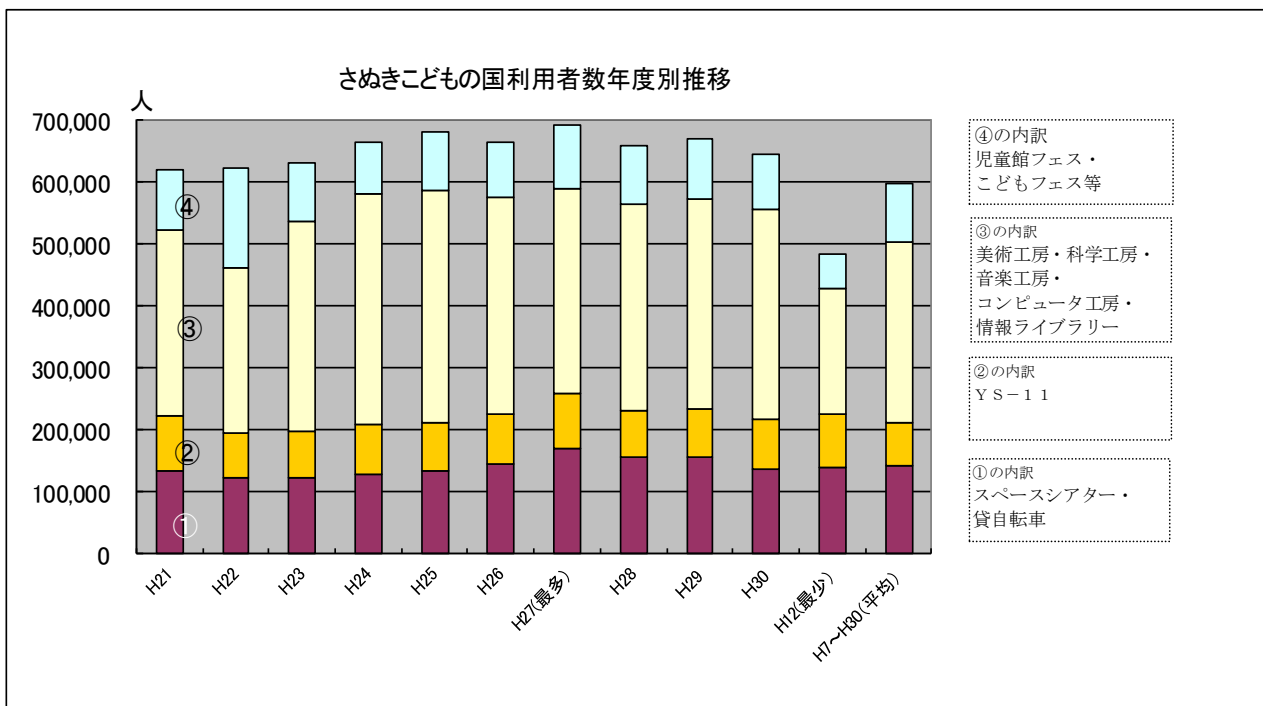
さぬきこどもの国利用者数年度別推移

(単位：人)

区分	来園者数		有料施設利用者数 (スペースシアター・貸自転車)		YS-11見学者数		工房等利用者数		イベント等参加者数	
	利用者数	指数	利用者数	指数	利用者数	指数	利用者数	指数	利用者数	指数
21年度	619,568	89	132,739	79	89,181	101	299,936	90	97,712	95
22年度	620,964	90	121,098	72	73,958	83	264,683	80	161,225	156
23年度	630,534	91	121,814	72	74,538	84	340,715	103	93,467	91
24年度	664,809	96	128,929	76	80,285	91	370,227	112	85,368	83
25年度	680,006	98	132,916	79	77,857	88	373,920	113	95,313	92
26年度	664,372	96	145,493	86	80,330	91	349,412	105	89,137	86
27年度	692,318	100	168,766	100	88,661	100	331,651	100	103,240	100
28年度	658,782	95	155,803	92	75,205	85	333,052	100	95,034	92
29年度	671,483	97	155,554	92	77,533	87	338,040	102	100,356	97
30年度	645,305	93	135,468	80	81,155	92	337,888	102	90,794	88

※指数は27年度を100とした場合である。

参考	12年度 (最少)	482,650	70
	27年度 (最多)	692,318	100
	7～30年度 (平均)	598,397	86



公2 県立五色台少年自然センター及び県立屋島少年自然の家における給食管理等事業

3. 五色台事業所

- (1) 提供する給食等の管理業務 9,166 千円
 五色台少年自然センターにおいて、「中学校集団宿泊学習」の生徒（37校、延 11,586人）をはじめ、学校行事、子ども会活動など社会教育関係団体等の利用者並びに同施設が主催する事業の参加者に対し、食事献立の作成等、給食の管理業務を行った。
- (2) 生徒等の送迎業務 20,469 千円
 「集団宿泊学習」の生徒をはじめ、五色台少年自然センターの利用者並びに同施設が主催する事業の参加者の送迎を行った。
- (3) 施設維持管理業務 5,591 千円
 五色台少年自然センターのボイラー・公用車・寝具等の維持管理に関することを行った。
- (4) 青少年の健全育成事業 432 千円
 五色台少年自然センターとの共催により、青少年の健全育成に係る事業を行った。

五色台少年自然センターの宿泊利用者数

(単位：人)

利用区分		年 度				
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
集団宿泊学習	校数(校)	37	37	36	36	37
	宿泊利用者数(人)	17,315	17,949	12,910	13,977	11,586
	対前年度増減(人)	△ 811	634	△ 5,039	1,067	△ 2,391
上 記 以 外 (小・中・高校生、少年団体等)	団体数(団体)	59	72	68	49	58
	宿泊利用者数(人)	4,199	5,090	5,486	4,121	4,309
	対前年度増減(人)	423	891	396	△ 1,365	188
計	団体数(団体)	96	109	104	85	95
	宿泊利用者数(人)	21,514	23,039	18,396	18,098	15,895
	対前年度増減(人)	△ 388	1,525	△ 4,643	△ 298	△ 2,203

平成30年度青少年の健全育成事業一覧

事業名	開催日	事業内容	募集人数	応募数	参加者
星を見る会	4月21日(土) ～3月2日(日) (全9回)	大型望遠鏡を中心とした天体観測	各回 40人	422人	242人
親子自然体験教室	7月22日(日)	小学生およびその家族を対象とした干潟の生き物観察	50人	81人	中止
	8月5日(日)	小学生およびその家族を対象とした化石レプリカ作り	30人	34人	23人
	8月18日(土)	小学生およびその家族を対象とした草木染め	30人	15人	12人
	3月16日(土)	小学生およびその家族を対象とした遍路道体験	40人	9人	9人
家族でCAMP	7月14日(日) ～7月15日(日)	テント泊、野外炊事を通じてキャンプの楽しさを味わう	10 家族	38 家族	10 家族
流れ星をみよう	8月12日(日)	ペルセウス座流星群の観察	80人	158人	71人
アドベンチャー in 五色台	7月29日(日) ～7月31日(火)	小学5年生から中学3年生を対象とした夏の五色台での体験活動(シーカヤック体験、野外炊事等)	20人	16人	中止
家族でうどん作り	12月22日(土)	「いろりの家」での手打ちうどん作りや正月飾り作り	8 家族	2 家族	2 家族
家族で昔遊びと もちつき体験	1月27日(日) (午前・午後)	昔から伝わる凧作り体験や、杵と臼を使った伝統的な「もちつき」体験	各8 家族	35 家族	16 家族
天体望遠鏡教室	3月17日(日)	家族で楽しめる望遠鏡講座	5 家族	20 家族	5 家族

※「星を見る会 第5回(9月29日)」については、台風接近により中止した。

※「親子自然体験教室(7月22日)」については、集中豪雨により実施場所への道路が通行禁止になったため中止した。

※「アドベンチャーin 五色台」については台風接近により中止した。

4. 屋島事業所

(1) 給食等の管理業務 14,142 千円

「中学校集団宿泊学習」の生徒（28校、延 6,484人）をはじめ、小学校やスポーツ少年団等、屋島少年自然の家の利用者及び同施設が主催する事業の参加者に対し、食献立の作成等、給食の管理業務などを行った。

(2) 青少年の健全育成事業 720 千円

屋島少年自然の家との共催により、青少年の健全育成に係る事業を行った。

屋島少年自然の家の宿泊利用者数

(単位：人)

利用区分		年 度				
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
集団宿泊学習	校数(校)	28	31	26	26	28
	宿泊利用者数(人)	10,453	10,396	7,495	6,549	6,484
	対前年度増減(人)	△284	△57	△2,901	△946	△65
上記以外 (小・中・高校生、少年団体等)	団体数(団体)	194	148	170	168	181
	宿泊利用者数(人)	12,805	9,696	11,496	10,320	10,716
	対前年度増減(人)	△332	△3,109	1,800	△1,176	396
計	団体数(団体)	222	179	196	194	209
	宿泊利用者数(人)	23,258	20,092	18,991	16,869	17,200
	対前年度増減(人)	△616	△3,166	△1,101	△2,122	331

平成30年度青少年の健全育成事業一覧

(単位：人)

事業名	開催日	事業内容	募集人数	応募数	参加者
親子でカヌー	7月29日(日) 7月31日(火) 8月1日(水) 8月2日(木) 8月3日(金) 8月4日(土) 8月5日(日)	小学生(1~3年生)とその保護者を対象としたカヌー教室	48	245	39
親子でサマーキャンプ	7月21日(土) ~7月22日(日)	小学生(1~6年生)とその保護者を対象とした体験活動(カッター、カヌー、海水浴、夏の生き物観察、野外炊事)	36	197	32
サマーチャレンジイン屋島	8月6日(月) ~8月7日(火)	小学5年生から中学3年生を対象とした夏の屋島での体験活動(いかだ、キャンプファイヤー、ウミホテル観察、野外炊事)	24	60	22
屋島で秋を探そう	11月24日(土) ~11月25日(日)	小学生(1~6年生)とその保護者を対象とした秋の屋島での体験活動(フライングディスクゴルフ、釣り、クラフト作り、野外炊事)	24	59	25
親子でファイヤーマスター	1月19日(土) 1月20日(日)	小学生(1~6年生)とその保護者を対象とした冬の屋島での火起こし体験活動	60	60	59
ウインターチャレンジイン屋島	1月26日(土) ~1月27日(日)	小学4年生から中学3年生を対象とした冬の屋島での体験活動(屋島登山、ウォークラリー、レザークラフト、野外炊事)	24	34	26
屋島で春を探そう	3月9日(土)	小学生(1~6年生)とその保護者を対象とした春の屋島での体験活動(ボードコール作り、ウォークラリー、レザークラフト)	24	50	29